

イングリッシュ サマーカーキンプを開催



8月6日(火)と7日(水)の2日間、自然教育センターで、イングリッシュサマーカーキンプが開催されました。キャンプには、市内の小学校5・6年生53人と小・中学校に勤務する12人のAET(英語指導助手)が参加しました。今年で4年目となるこの事業は、AETとの遊びや食事、宿泊体験を通じて「生きた英語」を学び、コミュニケーション能力や協力的な人間性、国際感覚の育成を図ることを目的としています。



子どもたちは、最初は慣れない英語での会話に戸惑っていましたが、AETに分からない英単語を教えてもらいながら、徐々に緊張がほぐれていったようでした。また、自己紹介をする時には、自らAETや他校の児童に歩み寄り、積極的に英会話を楽しんでいました。

市長との話し合い事業を 東郷区で実施

8月23日(金)、大前神社会館で、市長との話し合い事業が行われました。この事業は、各区からの申し出により開催しており、市長をはじめ副市長、教育長、各部長が出席し、事前に提出された議題や当日出された質問に対して、その場で市長や担当部長が回答します。今回は、地域における道路改修の進捗状況や交通安全対策、河川内樹木の伐採などについて話し合いが行われました。



10月の各種啓発月間

正しい犬の飼い方強調月間

マナーもルールも守るのは犬ではなく飼い主です。◆愛情と責任を持って最後まで飼う ◆犬の登録、狂犬病の予防注射は必ず受ける ◆放し飼いはしない ◆フンの後始末は必ずする ◆鳴き声で他人に迷惑をかけない ◆首輪に鑑札や名札(飼い主の名前、住所、電話番号を記入)を付け、飼い主であることを明示する



【問い合わせ】環境課環境係 83・8125 FAX 83・5896

里親制度の紹介

里親制度は、さまざまな事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と理解を持って養育していただく制度です。あなたも子どもの里親になりませんか。

◆里親には、養子縁組を前提とする里親や、一定期間養育していただく養育里親などがあります。里親になるためには、研修を受講していただき、一定の要件を満たしていれば、特別な資格は必要ありません。◆子育て経験がなくても安心して活動していただけるように、里親専門の相談員等が訪問や電話でサポートします。

【問い合わせ】こども家庭課家庭相談係 82・1113 FAX 82・2340

10月1日は浄化槽の日

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を処理する装置です。微生物が活発に活動できる環境を保ち、浄化槽が本来の性能を発揮できるよう、次の点などに注意して正しく使いましょう。

- ◆台所・風呂・便器の掃除に大量の洗剤や薬剤を使わない
- ◆台所の排水口へ野菜くず、天ぷら油等を流さない
- ◆トイレでは、トイレットペーパー以外の紙は流さない



【問い合わせ】下水道課農業集落排水係 83・8144 FAX 83・8142

食品ロスを減らすためには

- ◆買い過ぎを控える
- ◆買い物に出かける前に冷蔵庫の中身を確認する。必要な分だけ購入するようにする。
- ◆料理を作り過ぎない
- ◆食べられる分だけを作るようする。
- ◆外食の際に注文し過ぎない
- ◆自分の食事の適量を知り、食べきれないと思う量を注文するようにする。
- ◆宴会の始めと終わりの15分は、食べきり15(いちご)タイム
- ◆乾杯後の15分は食べることに集中し、お開き前の15分は料理の食べ残しがないように心掛ける。



マイ・バッグ・キャンペーン

10月は3R(※)推進月間です。買い物にはマイ・バッグを持参して、レジ袋の利用を控え、ごみを減らしましょう。

- ◆マイバッグ使用のマナー
- ◆買い物をする時は折りたたんでおく
- ◆商品は、お店の買い物かごに入れる
- ◆レジを通してマイ・バッグを使う
- ◆店の買い物かごは指定の場所に返す

※3R:リデュース(発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)



【問い合わせ】環境課ごみ減量係 83・8692 FAX 83・5896

食品ロス削減月間

10月は食品ロス削減月間です。特に10月30日は食品ロス削減の日となります。食品ロスは、まだ食べられるのに「ごみ」として廃棄される食品のことです。

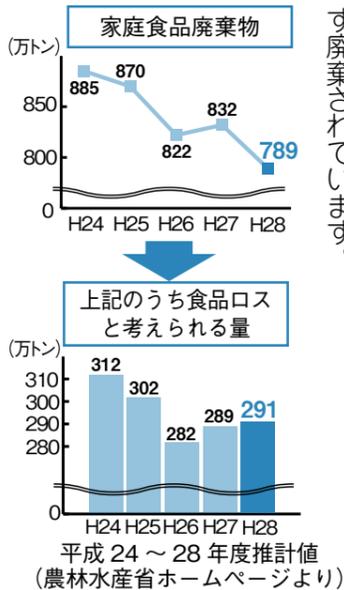
- ◆食品ロスが出る理由
- ◆消費期限・賞味期限が過ぎてしまった
- ◆調理に使いきれなかった
- ◆食べきれなかった
- ◆消費期限：期限を過ぎたら食べない方がよい期限
- ◆賞味期限：おいしく食べることができる期限



食品ロスの現状

近年、一般家庭から出る食品廃棄物は、約800万トンあり、そのうち約300万トンもの量が、主に食べ残しや手付かず、皮のむき過ぎが原因として、まだ食べられたのに廃棄されています。

約36.9%はまだ食べられたのに廃棄されています!(H28)



【問い合わせ】健康増進課成人健康係 83・8122 FAX 83・8619

★自己触診のポイント★ (生理終了1週間後、閉経後は日を決めて実施) ①見てチェック(以下の異変がないかどうか) ◆左右の乳房の差(表面にくぼみやひきつれ) ◆乳頭における異常(湿疹・ただれなど) ◆乳頭からの血性の液 ②触ってチェック (入浴時せっけんを泡立て、親指以外の指の腹で乳輪から乳房全体・脇の下や鎖骨まで全体的に触って、こりこりしたものはないか)



【乳がんとは】日本人女性の約11人に1人がかかると言われている、女性で最も多いがんです。乳がんは自身で発見できる唯一のがんです。20歳代から乳がんにかかる方もいるため、20歳からの自己触診が大切です。 【乳がんの早期発見方法】 ◆20歳代から 毎月1回の自己触診 しこりや変化があれば 早めに医療機関(外科)へ ◆30歳代から 年に1回の定期検診 市では30歳から受診ができます

